



＜経営理念＞

- 一、缶パーツとその関連技術を通じて、缶の社会貢献を全面的に支援しよう
- 一、一人一人の持つすべての能力を、共にベストの形で花開かせよう
- 一、現場で現物を見て現実を把握し、原理原則にのっとって対処しよう
- 一、お客様と我々自身に還元するために、一切のムリ・ムダ・ムラを無くして最大の利益を追求しよう
- 一、国内外を問わず、自らの可能性を追求し、仕事を通じて社会に貢献しよう

3月迄業績	計 画	実 績	差 異	%	昨 年 比	%	12月迄成り行き	昨年度実績
売 上	110,769	109,384	-1,385	98.7%	1,433	101.3%	470,255 万円	443,782 万円
営業利益	3,790	8,974	5,184	236.8%	7,235	516.0%	38,507(8.19%)	15,200(3.43%)

＜3月売上・利益ともに好調／クレーム多発の歯止めを＞

4月も終わりを迎え、暖かい日が増えてきました。皆さんGWは何かへ出かけますか？混雑は避けられないかもしれませんが、折角の大型連休ですし、思う存分楽しんでいただき英気を養ってください。さて、3月の実績ですが売上・営業利益ともに計画を上回り、申し分ない内容でした。特に千葉工場が利益率が高く、稼ぎ頭となっていました。好調な業績のときも良く分析して、手ごたえを確認したいと思います。一方で、年始からクレームが止まりません。3月は千葉で3件(社外製品)発生し、既に全社で年間9件に達しています。内容も3S(整理・整頓・清潔)の不足が起因となっているものが多く、勿体ないに尽きます。この流れを歯止めするとともに、起きたクレームに対しては「信頼回復」の為に全力を注いでください。

【全社品質目標の達成状況】

安全第一 労災事故0件：3月度0件。3月末時点で千葉49日、大阪は270日間無事故無災害継続中。

品質クレーム：3月度は千葉で3件発生。(社外3件)
全社年間20件以内に対し、9件

納期遅れ：なし

コストダウン：3月度 計画470⇒実績1047(222%・累計149%)

新規品売上：3月度 計画829⇒実績1043(125%・累計82%)
※万円

稼働率：3月度 千工 目標81% ⇒ 実績81.7%
大工 目標80% ⇒ 実績80.1%

＜ストレスに負けないための「3つのR」＞

5月病という言葉もあるので、今月はストレスについて取り上げてみました。ストレス対策の基本として「3つのR」が広く知られているそ

＜「失敗学」から学ぶ＞(7)

【(4)ミスを通して「計画力」をつける方法】

ミスや失敗を分析し原因が明らかになったら、それぞれの原因を根本から改善する仕組みづくりに入ります。ここからは「個人のミスや失敗の原因」の4つ(計画不良・学習不足・伝達不良・注意不足)を分類別にみていきます。最初は「計画不良」から。

この「計画不良」への対策は、他の3つ(学習不足・伝達不良・注意不足)についての対策とは、考え方が違います。

他の3つへの対策は、起こった物事に対して、ツールを活用したり仕事の取り組み方を変えることが主軸です。一つの出来事の一つの対処という点で、これは「低速の対策」といえます。

一方、この「計画不良」への対策は、抜本的にすべてを見直すことによってこそ、実現します。「物事が起こる前に、うまくいく仕組みをつくる」という「高速の対策」を立てる必要があるのです。

個人の失敗やミスにおける「計画不良」は、主に「計画余裕不足」「人材能力不足」「計画外作業発生」「計画外外乱」の4つのどれかが原因です。それぞれの項目が何によって起こりやすいのかを知り、それらの原因を回避する能力を高めましょう。

1)計画余裕不足

まず、計画のプロセスには問題が無かったにもかかわらず、時間

3月度単月 単位：万円	売 上		営業利益		営業利益累計	
	計 画	実 績	計 画	実 績	計 画	実 績
東京営業所	24,648	24,825	1,202	1,539	3,085	3,413
千葉工場	21,819	22,233	715	2,251	275	3,131
大阪営業所	13,570	15,084	393	674	841	1,336
大阪工場	11,033	10,926	82	225	-410	1,088
全 社	38,218	39,909	2,392	4,689	3,791	8,968

うです。といっても、私は今回初めて知ったのですが、「Rest(休息)」、「Recreation(気晴らし)」、「Relax(リラックス)」とのことです。まず、「Rest(休息)」は心身を回復させるために不可欠で、中でも質の良い睡眠を確保することが重要です。私自身調子が悪いときを振り返ると、睡眠不足だったりするのでその通りと思います。寝る1時間前からスマートフォンなど睡眠を妨げる機器の使用を控えると良いようですが、布団に入ったときこそスマホをいじっていたかも、と反省しています。

次の「Recreation(気晴らし)」は、心と体に新鮮さをもたらす活動のことです。30分でも朝の散歩をした日は、すっきりした気持ちになります。それと自分の好きなことで楽しむことも心が解放されますね。皆さんも自身の趣味、あるいは「推し活」大事にしてください。3つ目の「Relax(リラックス)」は緊張を和らげること。深呼吸や簡単なストレッチなど様々ですが、私は入浴の時間が気持ち的にリセットされます。最後に、題目に書いておきながら、ですが私はストレスに対しては勝ち負けじゃないと思います。まったくストレスが無い生活だと、ストレスフリーの快感すら味わうこともできません。現代社会でストレスと上手に「付き合うこと」をお勧めいたします。

4/30 廣 濱 庄 一 郎

的に間に合わないというのが、「計画余裕不足」です。

「計画余裕」は、全ての物事がトントン拍子に進んだときには余分な時間のように思えますから、日頃からあまり余裕をもって行動している方はいないでしょう。実際、多くの計画は「うまくいく」ことを前提としてつくられています。実は、それが失敗やミスのもとなのです。

それでは、計画余裕不足を防ぐためにはどうしたらよいのでしょうか。その対応策は、幾つかのパターンに分けられます。

①時間に関する余裕

時間に関しては、「ギリギリで行動しない」「時間的な余裕を持つ」というほかにありません。しかし、ただ余裕を持たせようとすれば、無駄な待機時間が生じてしまいます。余分な時間を費やさず、時間的な余裕を持つには、例えばお客様さまへの訪問は(自分でアポの時間を決められるなら)なるべく「午後イチ(昼食後の最初の仕事)」にするなど、時間割を調整することで計画余裕を持たせる工夫も必要です。

「ヒロハマにおける行動の原則／6. 時間管理」では、

- 1) 社外における集合・待ち合わせは、定刻15分前が原則。
 - 2) 社内会議等については、開始時刻5分前が原則。
- としています。「時間に関する余裕」の意味からも、あらためて妥当な規範だと思います。

4/25 廣 濱 泰 久

＜4月に社員旅行が東西で開催されました＞

4月に東西それぞれで社員旅行が開催されました。

東京千葉は4月11日に東京都内の日帰り、大阪では4月11日～12日に、北海道へ一泊二日、皆さん楽しんでいただけたようで良かったです。

普段の業務ではやりとりが少ない部署同士も、このような機会であら交流を深められた方もいるかと思います。

ヒロハマでは今後もこのような機会を大事にしていきます。

東京千葉 【東京タワー、チームラボ麻布台、麻布台ヒルズ観光】



大阪 【エスコンフィールド野球観戦、カーリング体験、札幌観光】



5月

日	曜	予 定
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	東京千葉生販合同会議・昼礼
13	火	大阪生販合同会議・昼礼
14	水	
15	木	伊勢神宮参拝
16	金	▼
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	人事考課社長回付
22	木	
23	金	
24	土	東京千葉 広友会ゴルフコンペ
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	東京千葉2026年卒対象合同説明会（千葉ベリエ）

◎予定を変更する場合がありますのでご了承ください